

レクリエーション かながわ

スコール

(S C O L E)

発行日 平成3年1月1日
事務局 〒221
横浜市神奈川区三ツ沢
西町3-1
神奈川県立スポーツ会館内
電話 (045)320-2430

特集 ・第1次県レク公認講師
(理論) 27名誕生
・登録会員 432名に

発行・神奈川県レクリエーション連盟／編集・専門(会員)委員会

あけましておめでとうございます



1月1日寒中水泳大会(相模川・水郷団名)

時評

レク活動の方向

県レク連会長 植村恭作

あけましておめでとうございます。新しい年を迎え気力充実しておられるみなさんに、今のレク問題を提示します。去る十一月十七日の五三国体のフォーラムで「この国体をどういう国体にしたいか」①チャンピオンシップ主体の国体にしたい。②一般県民と共にあるスポーツ大会にしたい。この答えが②で圧倒的多数の支持を得たと。(参加者の大部分が競技関係者) 次いで十一月二十日には、財かながわ健康財団が、県の主唱で第三セクターとして設立され、盛大な設立記念式典が挙行されたこと。さらにご存知の通り、本県の教育はふれあい教育をモットーに進められ、長洲知事の第三のアピールがなされ、体徳知の認識を強調され、野外教育ふれあいの森も完成された。神奈川を大きく変えるこれらの大事業が、いづれも、レク活動を内在し、レク仲間の知恵と実行力を待っている。ことしこそこのチャンスに乗って頑張ってください。

第二回 会員研修会の報告



パネルディスカッション

第三回会員研修会が去る十月十四日に、平塚市青少年会館を会場に行われました。参加者が毎回増え、今回は、九十七名の登録会員の参加がありました。

午前中は、「地域におけるレク指導者の役割」と題して、パネルディスカッションが行われました。パネラーは、湯河原の定岡定子氏、川崎の土屋勝氏、座間の小川正子氏、横浜の吉田利夫氏で、体育指導員としての活動の様子、レクの組織作りの苦労話、自治会の中の活動の心構え等が話されました。その後、九つの分散会に分かれ、昼食をとりながら、「私はこんな活動をしている」をテーマに、い

ろいろな話題が提供されました。午後は、日レク教育センター指導部長浮田千枝子氏が、「九十年代に期待されるレク指導者とは」と題して、お話をされました。それを要約すると、①実技指導だけでなく間口を広げよう。②自信を持って指導できる技術を持つ。

③ネットワークを持つ。④マネジメント感覚を持つ。で、大変参考になりました。

続いて、県レク連盟鈴木司理事長から、「これからのレク活動」と題してお話がありました。

実技では、ターゲット・バードゴルフ、ベタンク、シャッフルボード、ダーツ等のニュースポーツの

講習が行われ、後半には、チャレンジ・ザ・ゲームの審判講習会もありました。このコーナーでは、ハラハラ、ドキドキ、ゼイゼイと、参加者全員良い汗を流し、有意義な研修の一日を閉じました。

第二回 スポレク祭報告

活躍！

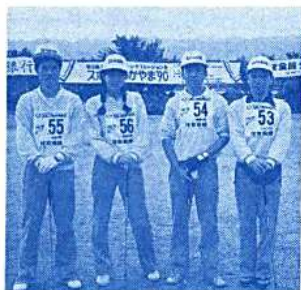
ターゲット・バードゴルフ

今回のT.B.G大会参加メンバーは、53番「皆んなの足を引っばらないように」と慎重な中山さんノ、54番「来年新妻を迎えるとT.B.Gどころじゃない大久保さんノ」、55番「奥様とお子様の応援団同行で優勝候補星野さんノ」、56番「三人のお子様をダンナにあずけT.B.G

一筋の美人ゴルファー波多野さん」の四名です。

会場は、和歌山から電車で紀ノ川を30分ほど上った所、古寺の町粉河にある河川敷のサイクロードを利用した池あり、バンカーありの最良のコースでした。

プレーは、第一日はベア戦、第二日は個人戦と我がメンバーは、スポレク精神を全国の仲間と楽しみ、夜は寿司屋の二階でカラオケ絶好調でした。(中山記)



T.B.G選手団一行

第十五回 指導員大会(寒川会場)

第十五回指導員大会は、「寒川神社」で知られる創立五十年の寒川町で(ふれあいの輪「見る・参加する・挑戦する」)をテーマに約百六十人の参加をえて開催されました。

オープニングは、地元寒川町の湘南連合神興保存会の方々による

「湘南甚句・寒川豊年踊り」でにぎやかに開幕。午前中は「一円玉の旅がらす」「黒石ジョンガラ」民謡・レクダンスのつどい等々。午後は、ニュースポーツ「ソフトバレー」等に挑戦。くもり空も参加者の熱気で快晴になり無事終了致しました。

第二回 全国レクリエーション研究大会

四十一年間ご就任くださった
三笠宮様 名譽総裁に

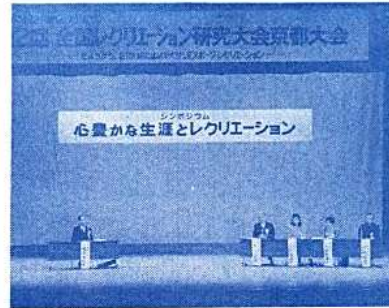
生涯スポーツレクリエーション
をめざして新たな歩み！

第二回全国レクリエーション研究大会は、京都市内を主会場に九月二日～四日にわたり約六千名の参加者で行われた。今回、個別参加方式の形をとったため、各二一分科会場・宿舎にわかれた参加者同志ふれあう機会がなく、物足りなく感じた方も多かった。

生涯スポーツがもてはやされる昨今を反映、地域・行政レク部会では文部省生涯スポーツ課長間政雄氏をむかえ、生涯スポーツ振興への「ソフト開発」の重要性が



三笠宮殿下・妃殿下



シンポジウム

話し合われた。

今大会開会式では、戦後四〇年の永きにわたり総裁としてご指導くださった三笠宮殿下が名譽総裁になられ、新総裁に寛仁親王殿下が就任される交代式が行われた。「日本の伝統文化再発見の期待」という名譽総裁のお言葉は、多くの参加者に感銘を与えた。

登録公認指導者(6)

- 石原由紀子(海老名) 中山 敏子(横浜)
- 表公美子(横浜) 森下 浩明(川崎)
- 斉藤 豊(横浜) 五島恵津子(寒川)
- 柳井 美穂(厚木) 高田 俊彦(熱海)

- 中村 尚子(相模原) 安藤 和徳(厚木)
- 長谷川忠信(葉山) 岸 正晴(横須賀)
- 栗原 美幸(藤沢) 深津 米男(横浜)
- 秋山 直子(藤沢) 塚本 宏(横須賀)
- 磯崎 久行(平塚) 坂口 ゆみ(川崎)
- 神保扶美結(綾瀬) 伊藤 岳典(川崎)
- 猪股 清一(綾瀬) 高城 義夫(川崎)
- 加藤 弘子(茅ヶ崎) 小島 瑞穂(横浜)
- 六車 幸子(厚木) 阿部 泰子(茅ヶ崎)
- 宝田 利夫(厚木) 小林 豊(横浜)
- 畑中 久枝(座間) 以上

第二回県レク公認講師(理論)養成講座

・期日 平成三年三月二日(土)～三月三日(日)(一泊二日)

・費用 一三〇〇〇円程度

・受講対象

- (1) 日レク公認上級及び1級指導者。
- (2) 県レク登録会員。
- (3) 第一回受講者で、時間数の不足している方。

おじやまします

〈神奈川県歩け歩け協会〉

歩行が健康上非常に良いということは、医療機関や、医学者等により公開されているが、一般県民の方はなかなか参加してもらえないことが多い。そこで唯歩くだけで無く一つの目的をきめて、プランを立てて広報を通して参加を呼び

かけ年に十回位実施しています。例えば(1)山歩きコース (2)神奈川県や郷土の名勝、史跡を探索するコース (3)森林浴コース (4)山野草、薬草、樹木観察コース (5)自然美観察コース (6)文学碑探勝コース (7)神社仏閣参拝コース (8)各ウォークラリー参加等、目的を示して計画を発表し参加者を募集しています。

最近では、中年層の婦人の参加が多くなって来ましたが、その反面男性の参加者が少ないのは残念です。歩行運動は、健康増進に絶対必要です。継続してこそ効果が上がってまいります。これからも頑張ります。

(事務局) 231横浜市中央区日本大通33
神奈川県教育庁指導部体育課内
スポーツ振興班
(電話)〇四五二二〇二二



大山付近にて

事務局だより

日本レクリエーション協会
情報より

○文部省では平成三年度「お父さんにもっとスポーツを」と「中高年スポーツ活動普及促進事業」の概要要求をしている。内容はつぎの5項目が柱①中高年スポーツ企画委員会の開催②スポーツ講演会の開催③中高年スポーツ相談の実施④中高年スポーツ体験教室の開催⑤中高年スポーツ交流大会等の開催○働きざかり世代の中高年の余暇貧困は定説。ライフスタイルを変えてもらうほどの魅力あるスポーツ教室、スポーツ講演会、スポーツ交流大会などの企画実施が求められている○楽しくて継続性のあるスポーツを豊かにと訴えていることも含め、ニュースポーツの普及に関わっているレク指導者が今後、積極的に委員になり教室や大会などにたずさわることが期待される○レク一級指導者審査会

東京都會場が二月一七日行われる。受検には日レク公認一級講習会を二級取得後平成元年度までに一回以上修了したなどの資格が必要。

第一次
県レク公認講師（理論）27名誕生

平成二年度から、レクリエーション指導者検定規程（日本レクリエーション協会）の改訂にともない、県レク連盟も次のように基準を定め、平成二年十月一日から適用している。

- (別表2)「県レク公認講師及び認定講師等資格基準」へ一部抜粋
一、この基準において、講師とは次の各号に掲げたものをいう。
(1)公認講師 (2)認定講師
(3)実技講師

二、公認講師とは、日レク公認の講師・上級指導者及び一級指導者で次の各要件を満たしている者をいう。
(1)県レク登録会員であること。

県内ネットワーク

○昨年大好評でした、賀詞交歓会（会員交流会）を、平成三年一月27日(日)正午から15時まで、横浜中華街の華正楼本店で開催します。
○第四回会員研修会は二月16日(土)17日(日)に、江の島の婦人総合センターで開催。日帰りの研修では味わえない中身の濃い研修でレベルアップを。

(2)県レクが認めた講師となるための所定のトレーニング講座等専門講座の修了者で県レクが公認した者。

(3)公認講師の公認期間は、公認の日から二年間とする。

(横浜市) (一)内係レク指導者

相原みどり (小田原市)

池端 正直 (No.10) 植村 恭作 (No.1)

大久保信敏 (No.200) (相模原市)

久保田令子 (No.235) 櫛淵 好子 (No.36)

堤 旦生 (No.38) 帆山 優二 (No.88)

中山 次 (No.49) 磯 隆司 (No.163)

深津 米男 (No.425) 篠崎 明弘 (No.59)

藤野 和子 (No.15) (厚木市)

細田 山治 (No.48) 安藤 和徳 (No.423)

山本 良江 (No.58) (大和市)

(川崎市) 小泉八重子 (No.50)

平川 栄吉 (No.16) (座間市)

(横須賀市) 佐藤 節子 (No.55)

岸 正晴 (No.424) 波多野良子 (No.35)

塚本 宏 (No.426) 吉田 佳世 (No.26)

(平塚市) (愛川町)

越智 三王 (No.325) 熊坂 實 (No.13)

佐藤 治郎 (No.32) 別府 和子 (No.29)

○ターゲット・ボードゴルフ協会

・二月定期競技会

(期日)二月三日(日)10時～15時

(会場)横浜市神奈川区

「幸ヶ谷少年広場」

・三月定期例会

(期日)三月三日(日)10時～15時

(会場)西湘地区体育センター

事務局日誌

多くの参加者を受入れた寒川町の指導者大会は地域・寒川レク協会・地元教育委員会の関係者が一体となって取り組んだ成果だと思います。朝早くから会場への道案内・受付・接待・会場準備ときめ細かい手作りの対応。内容も地域の特性を生かし、充実していました。三上会長・北野さんの根廻し、努力に敬意を表します。(飛矢崎) さわやかな大会でした。

編集後記

昨年はこの紙面をとおし、会員のみなさまとの(うま)い橋渡しの役目ができましたでしょうか。担当者一同気になるところでございます。お気づきの点はどうぞお聞かせ下さい。



さて、今年もみなさまの紙面として会員どうしが(よう)よう)とたわむれることができるような内容にしていけたらと考えております。どうぞ皆様のご寄稿をお待ちしております。(A・T)